

18 自治体DX推進研修

【合同研修】

～組織改革とマネジメント～

目的	DXの推進に向けた組織運営に当たり、自治体DXを推進するために必要な視点や考え方を理解し、醸成を促す方法を学ぶとともに、人材の育成や人材戦略について体系的に学ぶ。			
内容	(1) 自治体DX推進の背景や意義、取組内容、具体的な進め方に関する基礎知識を、他自治体の事例やデモの紹介、グループワークを交えて体系的に身につける。 (2) 職員がDX推進のための知識やスキルを習得し、実際の行動や成果に結びつけるための人材育成や体制づくり、組織文化変革に関する課題と解決策を学ぶ。			
実施年月日	令和6年 7月31日(水)	定員	48名(市町村職員18名 県職員30名)	
対象者	(市町村) 課長補佐等以上の職員 (県) 課長補佐級・課長級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員			
実施場所	大分県自治人材育成センター			
推薦期限	令和6年 6月28日(金)	《第8回》	経費内訳	内訳表1
指定ホテル	—	その他留意事項	—	
研修講師 (プロフィール)	<p>【立命館アジア太平洋大学 准教授 有限会社 D's Link 取締役CEO 狩野 英司(かのう えいじ)氏】</p> <p>中央官庁、大手シンクタンク、大手メーカー勤務を経て現職。 行政機関や企業の業務・システム改革、デジタル・ガバメントに関する調査研究に長年携わる。 2020年に筑波大学発ベンチャーD's Linkを第二創業、地域DX人材育成に取り組む。</p> <p><主な役職等> 立命館アジア太平洋大学 准教授 有限会社D's Link 取締役CEO 一般社団法人 行政情報システム研究所 主席研究員 事業構想大学院大学 客員准教授 福井県 未来戦略アドバイザー(CEO補佐官) 調布市 デジタル行政推進アドバイザー</p> <p><資格等> 情報処理技術者(ITストラテジスト、プロジェクトマネージャー) 米国PMI認定PMP、Scrum Inc.認定スクラムマスター 筑波大学大学院修了、修士(経営学)・博士(システムズ・マネジメント)</p> <p><主な著書> 「自治体職員のための入門デジタル技術活用法」(ぎょうせい) 「自治体職員のためのデジタル技術の基礎知識」(月刊 J-LIS)</p>			
受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・グループのワークショップでジャーニーマップの作り方を理解できた。 ・DXについて曖昧なイメージを持っていたが、いろいろな事例などを交えて解りやすい講義でした。 ・専門用語やこれまであまり触れていない講義だったため、理解できるか不安があったが、先生の話がわかりやすく、引用やスライドも的確だったため、よく理解できた。 			
備考				

時間割

		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
		8:50	20	30					30	
1 日 目	受付	オリエンテーション	1 自治体DX概論 2 デジタル技術の活用 3 オンライン化 4 データ活用	昼食	5 サービスデザイン思考 6 ジャーニーマップの作成【演習】 7 業務改善 8 DX人材育成・組織開発	閉講				

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。